

アパートドア セレスト 組立説明書

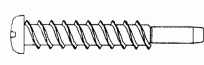
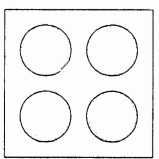
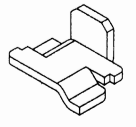
説明書番号 MI-1414 A

- この説明書は、必ず組立・施工される方にお渡し下さい。
- 本説明書では、お使いになる人や他の人の財産への損害を未然に防ぐため、次のような絵表示をしています。

絵表示	意味
お願い	取り扱いを誤ると、使用者が傷害を負う危険や物的損害の発生が想定されますので「必ず行っていただく事」を示しています。

- この説明書は両面印刷です。必ず裏面もお読み下さい。
- 組立ての際は所定のねじを使用して最後まで締付けて下さい。締付不足は漏水事故の原因になります。

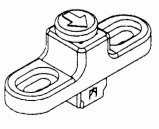
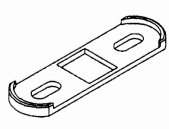

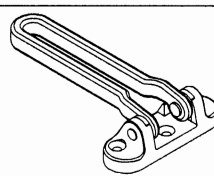
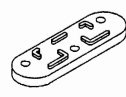

ねじセット一覧<枠組立用>

①	②	③	
枠組立用	穴塞ぎシール	下枠用アンカー	*本ねじセットには枠取付ねじも同梱されています。明細については取付説明書をご確認ください。
 なベタッピンねじ φ4 x 35			

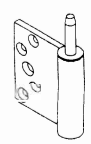
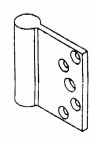
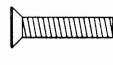
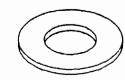
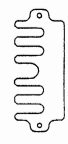
お願い

- ・組み立ては所定のねじを使用して最後まで締めつけて下さい。締め付け不良は漏水や事故の原因になります。
- ・枠組立ねじ 2~2.5N・m (20~25kgf・cm) 程度が目安です。
- ・危険防止のため、枠を躯体へ取り付け及びドア本体の吊り込みの際は必ず2人以上で行って下さい。
- ・組み立て前に内容物を確認下さい。(表を参照)
- ・錠セット、ドアクローザの取り付け・調整は、それぞれに同梱されている説明書をご覧ください。

ドアガードセット一覧

④	⑤	⑥	⑧	⑨	⑩
ドアガード受け	ドアガード受けスペーサー	ドアガード受け取付ねじ	ドアガードアーム	ドアガードアームスペーサー	ドアガードアーム取付ねじ
		 トラス小ねじ M4 x 12			 皿タッピンねじ φ4 x 30

丁番セット一覧

⑪	⑫	⑬	⑭	⑮
丁番 (枠用)	丁番 (本体用)	丁番取付ねじ	高さ調整スペーサー	枠側丁番スペーサー
		 皿小ねじ M4 x 20		

1 枠の組立

*この組立取付説明書はアングル付きを表していますが、アングル無しの場合も同様の手順で行って下さい。

必ず同梱されているねじで確実に組立てて下さい。

お願い

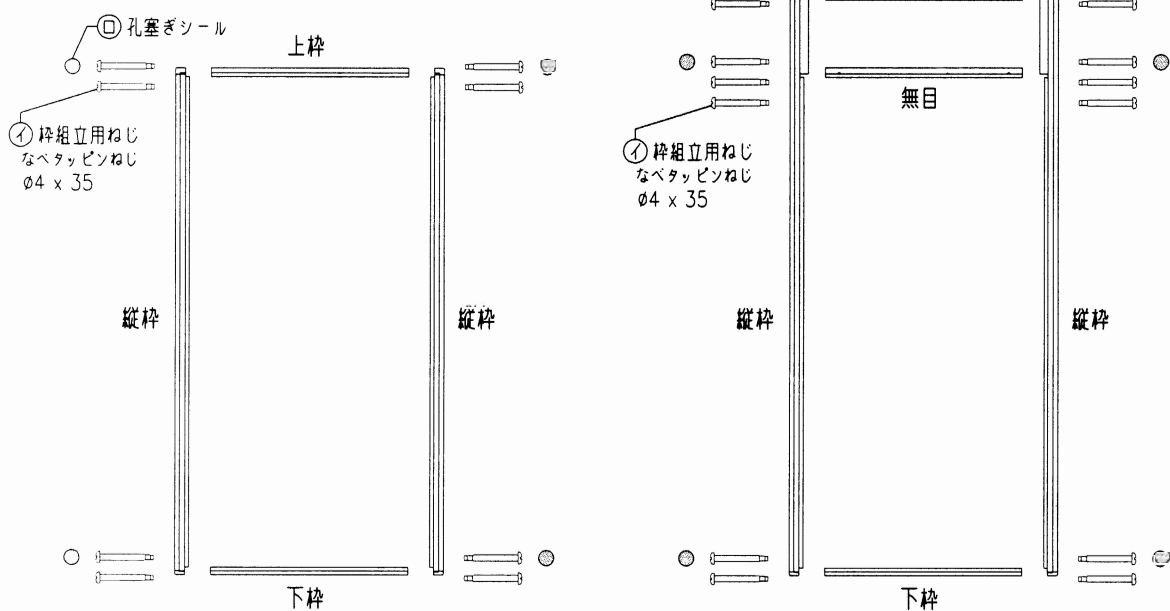
各接合部のシーラーをズレなくはさみ込むように上・下枠をねじ止めして下さい。漏水の原因になるおそれがあります。

ポイント

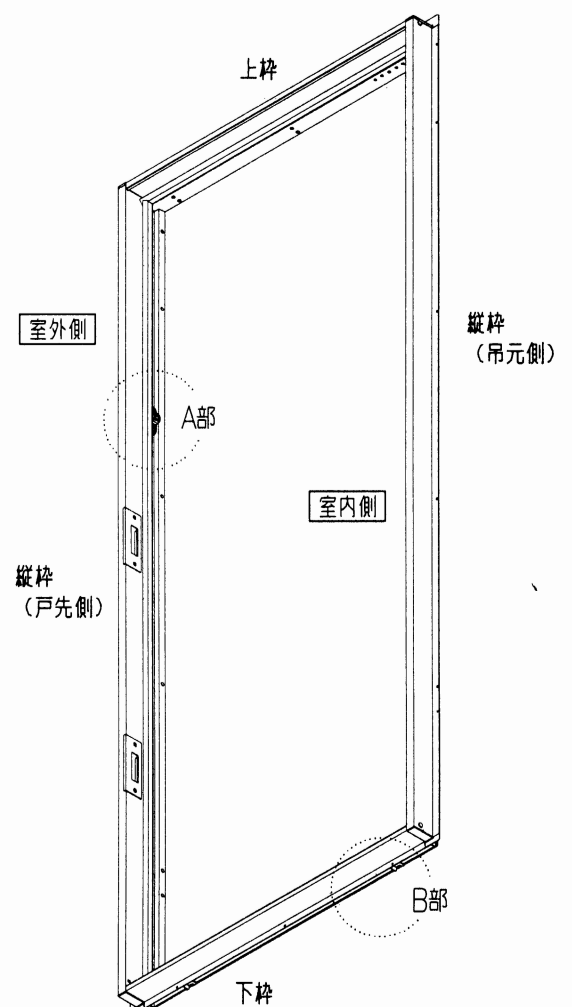
ランマ付き枠の場合は無目から組立てて下さい。

ポイント

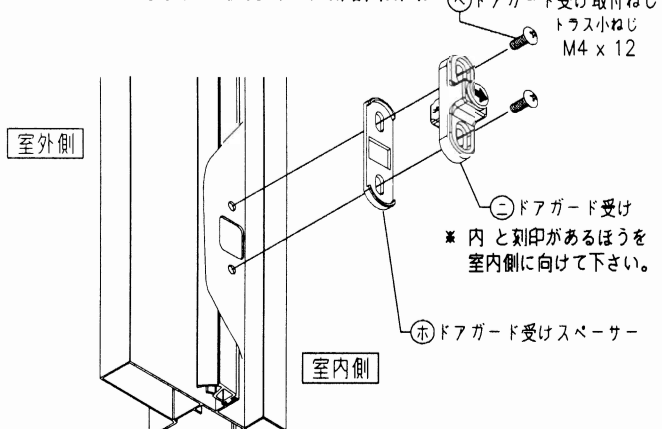
- ・シーラーの位置ずれ、折れ曲がりがないことを確認して下さい。
- ・シーラーが上・下枠形状にそって、均一にはみだしていることを確認して下さい。
- ・ねじは2~2.5N・m (20~25kgf・cm) のトルクで止めた後、ゆるみ・がたつきの無いことを確認して下さい。



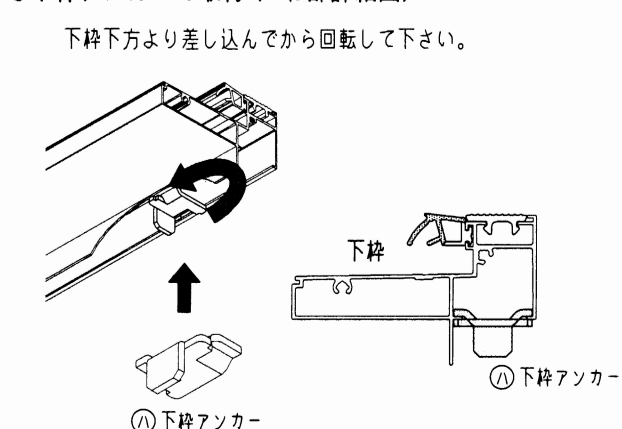
2 枠部品の取付



●ドアガード受けの取付け (A部詳細図)



●下枠アンカーの取付け (B部詳細図)



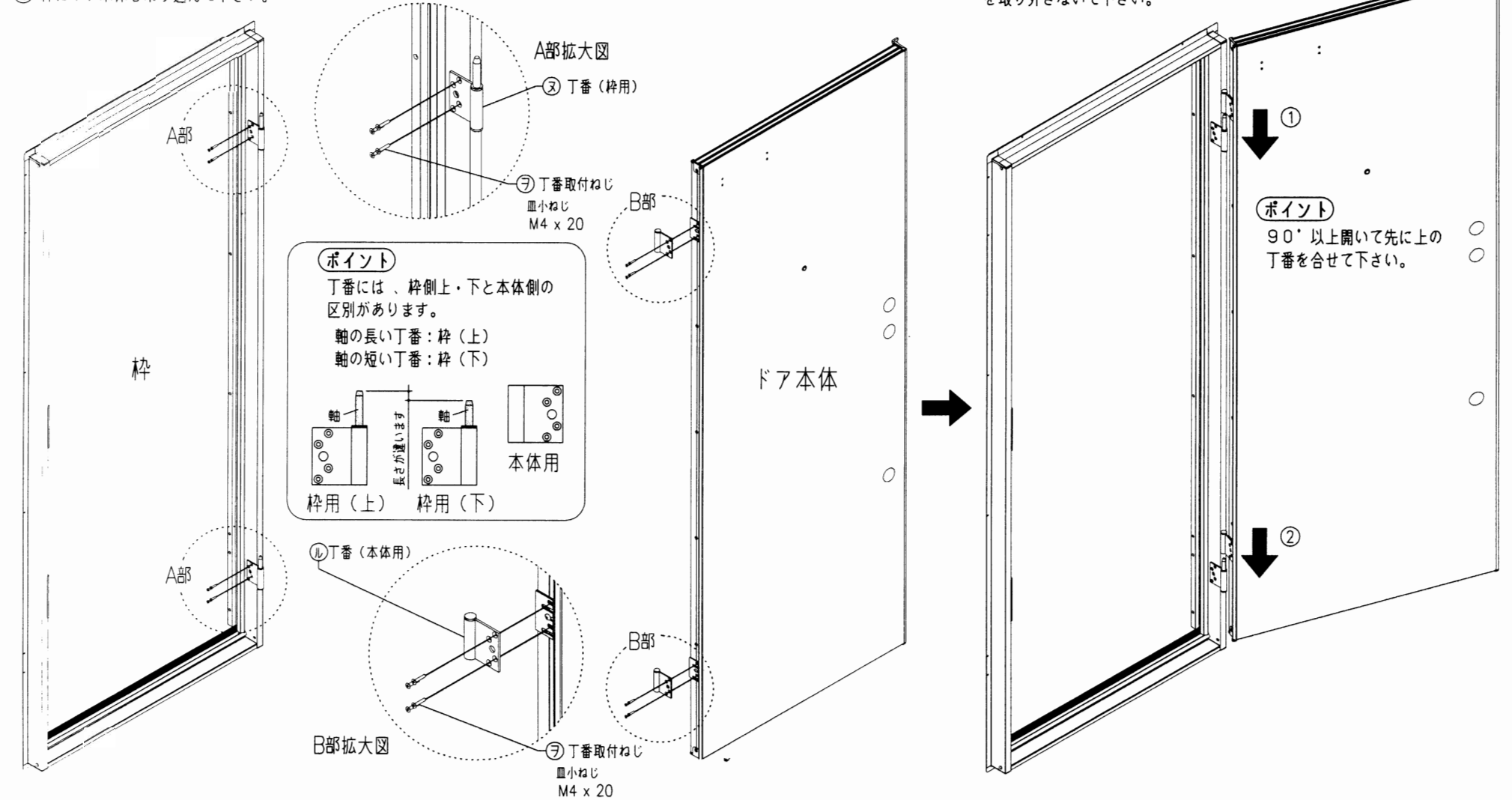
● 丁番の取付け及びドア本体の吊り込み

手順

- ① 丁番を枠とドア本体に取り付けて下さい。その際、枠側に取り付ける丁番は上部用と下部用にご注意下さい。丁番セットのR勝手は外観右の吊元側、L勝手は外観左の吊元側に取り付けて下さい。
- ② 枠にドア本体を吊り込んで下さい。

お願い

ドア本体の吊り込みは、必ず二人以上で行って下さい。施工が完了するまでは本体の表面材（段ボール）ポリシートを取り外さないで下さい。



3 ランマへのガラス入れ

※使用ガラスを確認し、先付ビードの剥ぎ取りが必要な場合はガラスを入れる前に剥ぎ取って下さい。

手順

- ① ガラスを上枠に差し込みます。
- ② 下枠の緩衝材の上にガラスを載せてください。このときガラスと左右縦枠とのチリが均等になるようにして下さい。
- ③ 押縁を取り付けます。
- ④ 使用ガラスに対応した後付ビードでガラスを固定して下さい。

● 後付ビードは別売りです。ガラス厚に応じて選択して下さい。

単板ガラス用後付ビード一覧（ガラス溝幅14mm）

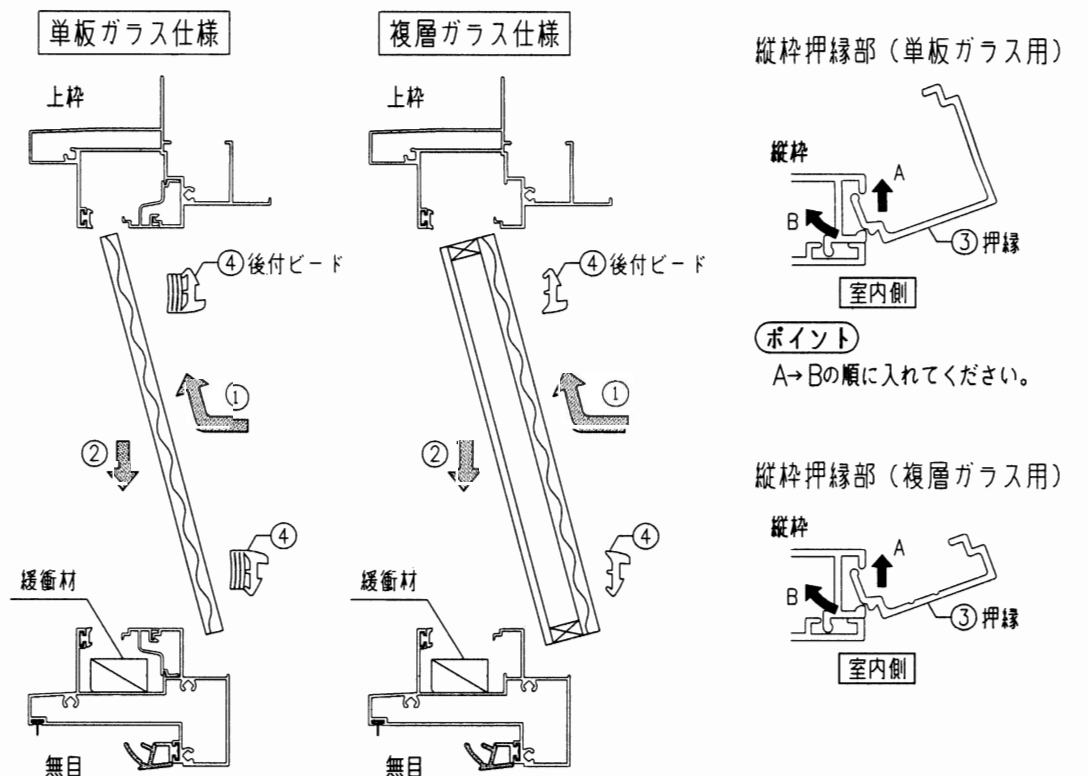
ガラス厚	3mm	4mm	5mm	6.8mm 注)
先付ビード				先付け剥ぎ取り
後付ビード	製品記号 SGBC3	SGBC4	SGBC5	SZF5PF3
	姿図			

注) 防火仕様として使用される場合はらんま用防火部品箱（SZF5PF3）内の後付ビードをご使用下さい。

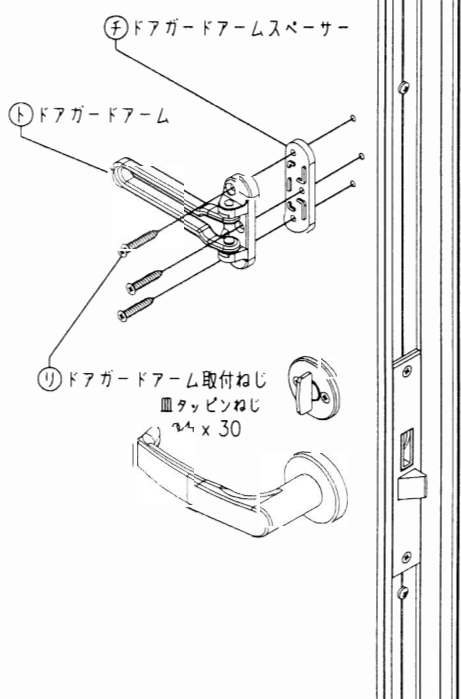
複層ガラス用後付ビード一覧（ガラス溝幅26mm）

ガラス厚	12・13mm	14mm	15.8mm 注)	18mm	19mm	20mm	21.8mm 注)
先付ビード							先付け剥ぎ取り
後付ビード	製品記号 SGBC1	SGBC2	SZF5PF3	SGBC6	SGBC4	SGBC5	SZF5PF3
	姿図						3枚剥ぎ取り

※ 後付けビードの嵌め込みがきつい場合は、後付けビードに中性洗剤等を塗布すると嵌め込み易くなります。
※ 専用後付ビード（剥ぎ取り式ビードもご用意しています。詳しくはカタログをご参照下さい。）



4 ドアガードアーム（本体側）の取付け



5 錠の取付

錠梱包内の取付説明書に従って取付けて下さい。

6 ドアクローザの取付け


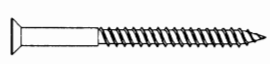
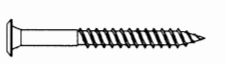
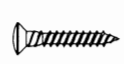
ドアクローザ梱包内の取付説明書に従って取付けて下さい。

- この説明書は、必ず組立・施工される方にお渡し下さい。
- 本説明書では、お使いになる人や他の人の財産への損害を未然に防ぐため、次のような絵表示をしています。

絵表示	意味
お願い	取り扱いを誤ると、使用者が傷害を負う危険や物的損害の発生が想定されますので「必ず行っていただく事」を示しています。

- この説明書は両面印刷です。必ず裏面もお読み下さい。
- 施工時のお願い
 - 土間納まり以外に使用する場合には下記の事項を守り、施工をお願いします。漏水のおそれがあります。
 - ・商品周辺の防水処理を必ず行って下さい。
 - ・縦枠下端キャップまわりをコーキング処理して下さい。
 - 施工前には必ず下げ振り、水準器で開口部の水平・垂直・対角及びねじれの無い事を確認して下さい。取付開口部の精度が悪いと商品本来の機能を発揮できず家屋の損害の原因になります。

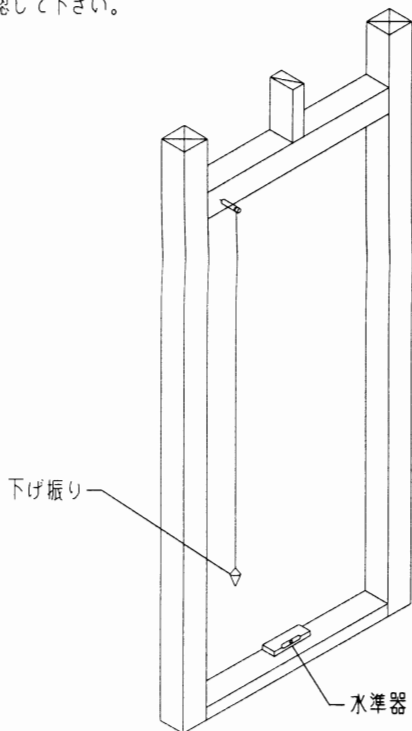
ねじセット一覧<枠取付用> * 木ねじは余分に入っている場合があります。

③	㊦	㊧	㊨
取付木ねじ (外用)	取付木ねじ (上枠用)	取付木ねじ (縦枠用)	アングル取付ねじ
			
特平皿木ねじ φ3.8 x 32	皿木ねじ φ3.5 x 50	特平皿木ねじ φ3.8 x 38	丸皿木ねじ φ3.1 x 20

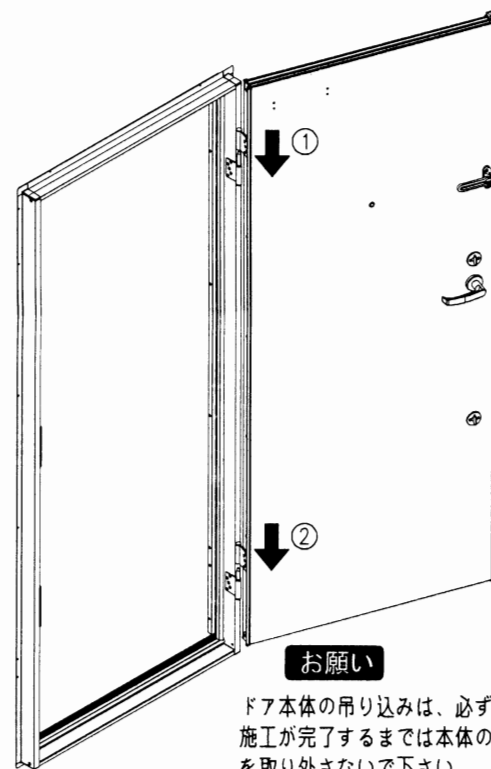
- お願い**
- ・取り付けは所定のねじを使用して最後まで締めつけて下さい。締め付け不良は漏水や事故の原因になります。枠取付木ねじ 2N・m (20kgf・cm) 以下が目安です。
 - ・危険防止のため、枠を躯体へ取り付け及びドア本体の吊り込みの際は必ず2人以上で行って下さい。
 - ・錠セット、ドアクローザの取り付け・調整は、それぞれに同梱されている説明書をご覧ください。

開口部の確認

下げ振り・水準器を使用して、開口部の水平・垂直を確認して下さい。



●ドア本体の吊り込み

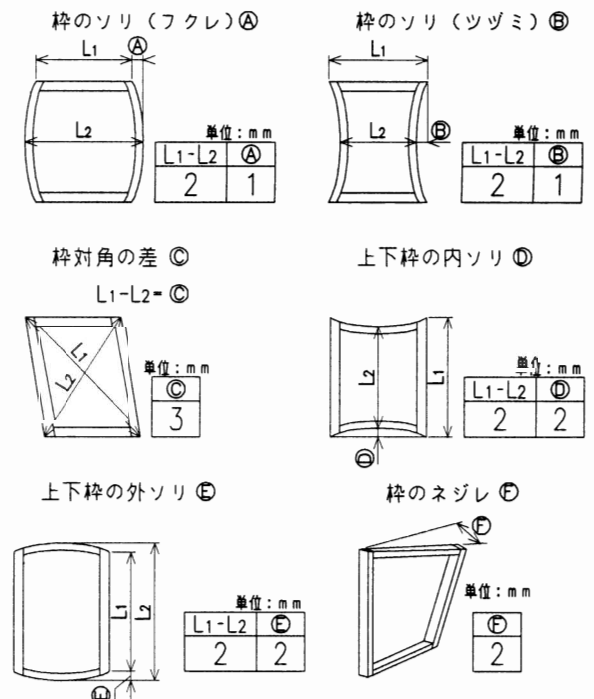


ポイント
90°以上開いて先に上の丁番を合せて下さい。

お願い
ドア本体の吊り込みは、必ず2人以上で行って下さい。施工が完了するまでは本体の表面材(段ボール)ポリシートを取り外さないで下さい。

枠について

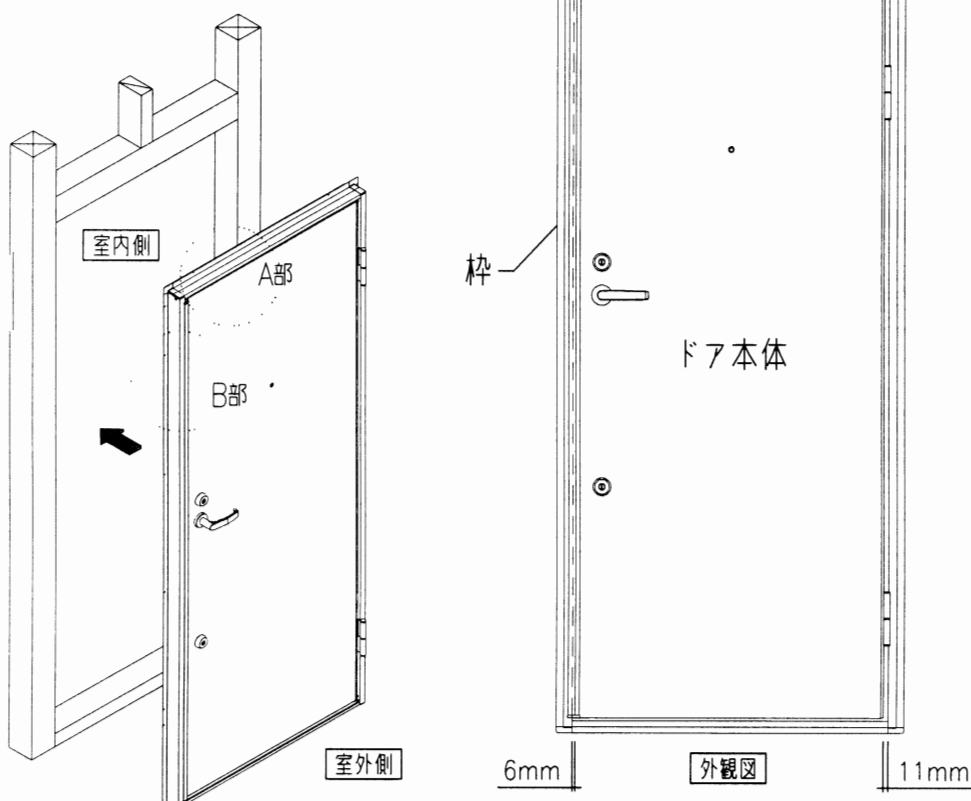
*枠の施工の際には、以下の寸法をお守り下さい。『性能の低下』『開閉が重くなる』『鍵がかからなくなる』『扉が建込めなくなる』といった原因になります。



1 枠の取付

開口部の水平・垂直を確認し、枠を仮止めします。枠は ねじレ・倒れ・ゆがみを直した後、本固定して下さい。必ずドア本体を吊り込み、枠と本体のチリ寸法を確認して下さい。

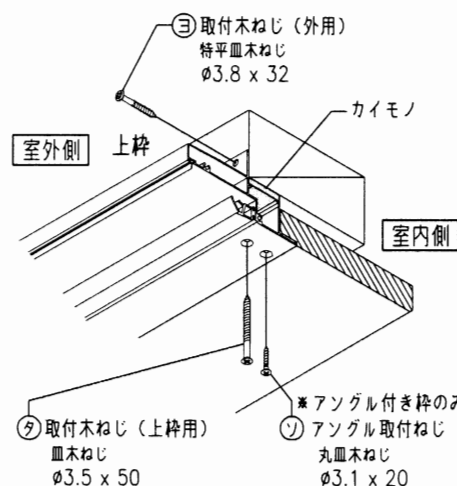
* ドア本体A,B,H型のみ: 5mm



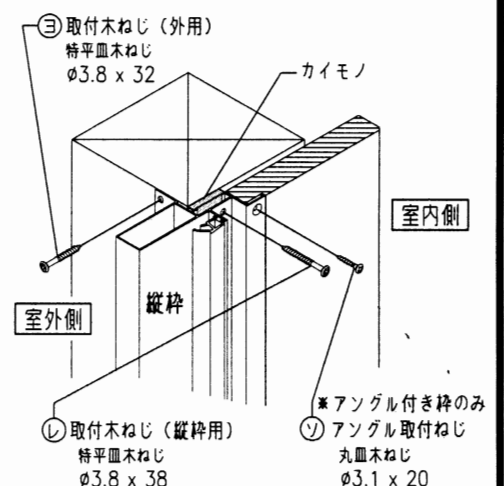
お願い

室外側<取付木ねじ(外用)>から固定して下さい。枠とドア本体のチリ寸法を確認した後、室内側から固定して下さい。

●取付け詳細 (A部)



●取付け詳細 (B部)



ポイント
室内側の取付木ねじ固定の際は、転び防止のため躯体と枠の隙間にカイモノを挟んで下さい。

